

高度安全性除草剤

虫と人間とは同じく動物に属するからその生理作用も似ており、殺虫剤がややもすると人畜に毒作用を与えやすいのに反して、殺菌剤や除草剤は植物に属する菌や草を殺すにもかかわらず、比較的人畜に悪作用を及ぼさないものが得やすいと考えられていた。特に急性毒性については確かにこの傾向があると思われる。しかし、はしなくもカールソン女史の「サイレント・スプリング」に端を発した慢性毒性問題は、たしかにDDTを初めとする有機塩素系殺虫剤から取り上げはじめられたが、問題は水銀のような重金属を含む殺菌剤へ、更にDDT・BHCのみでなく、亀の甲（ベンゼン核）に塩素その他ハロゲンの結びついたすべての農薬に疑いの目が向けられ、又事実慢性毒性の存在が証明されて来つつあるし、亀の甲や5角形にアミノ基の結びついたものさえも発ガン性についてうんぬんされるケースが出て来た。こうなって来ると急性毒性的には最も安全と考えていた除草剤も、その大部分は亀の甲に塩素その他ハロゲンが結びつき、またアミノ基とは限らないが窒素の加っているもののいずれに属すると言っても過言でない。除草剤の場合、多くは収穫物等にこれらの農薬がそのまま、あるいは分解生成物としても検出される場合は甚だ少ないとは言え、慢性毒性性に対し手をこまねいて、安泰の夢をむさぼっている時代は過ぎ去ったと考えざるを得ない。

ここに、我が日本植物調節剤研究協会は急性的にはもとより慢性的にも絶対安全と考えられる除草剤開発の推進をはかるため、同志の会社、研究者を集めて、「高度安全性除草研究会」を

目 次

桑園の雑草防除

—除草剤の利用を中心として—

1. 桑園における雑草の種類と分布 2
2. 桑園の特徴と雑草の生育…………… 3
3. 桑園における雑草防除手段…………… 4
4. 桑園における除草剤の利用…………… 5
5. 桑園管理作業体系として雑草防除…………… 7

農林省蚕糸試験場 祐彦

茶園の雑草防除

- はじめに…………… 8
- 茶園雑草の発生生態…………… 8
- 茶園雑草の防除…………… 11
- 茶園における除草剤連絡試験の経過…………… 14
- むすび…………… 19

農林省茶業試験場 青野英也

新除草・調節剤

- ペンチオカーブ除草剤…………… 19
- 植調協会だより…………… 20

結成することとした。幸いに同志の中には既に塩素系ハロゲンはもとより、窒素も含まない、炭素、水素、酸素のみからなり、しかも有効な除草剤の合成に成功している者もある。

もっとも、このような砂糖かアルコールのような薬でも、メチルアルコールを飲めば目がつぶれるから、安全性には念には念を入れるとともに、ますます効果の増大をはかって行きたいものである。

（日本植物調節剤研究協会会長 河田 党）